R6実施報告書（1年次）　阿南市立横見小学校

〔協力校　阿南第一中学校　中野島小学校
宝田小学校　大野小学校　長生小学校〕

1. 実践研究テーマ

学力向上を図るためのわかる授業づくり

2. 取組の内容（協力校等との連携等を含む）

①基礎学力の定着
朝の活動「ことばの時間」の増設
（語彙を増やすために・初読の力をつけるために）
・国語読解力ドリルの活用　・視写　・コトバト（小学館HP）の活用
・「こども鳴潮」の活用　など

②基本的生活習慣の確立
・ほけんだより・・・・・・・・・・・・・・　生活リズムを整えることの大切さを継続して伝える
・食育掲示・・・・・・・・・・・・・・・・　クイズやイラスト・写真で楽しく学び、会話を増やす

③授業力の向上
・「一人一授業公開」・・・・・・・・・・　授業研究を充実させることで、授業力の向上をめざす

④仲間づくり
・安心して学べる環境・・・・・・・・・　自他の意見や考えを尊重する
「異学年交流」･･･なかよく遊ぶことで、よい人間関係をつくる

⑤授業参観・研究会を通した小中連携の推進
・課題や実践の共有・・・・・・・・・・　中学校校区の連携、校種の違う観点から

⑥家庭への啓発・・・・・・・・・・・・・・　学校だより、ホームページ、学力向上だより

3. 取組の成果

○ 教職員の変容

・「学校力向上コラボレーション事業」で他校と交流し情報交換をすることにより、よい取組や活動、教材を取り入れることができた。

・研究授業においては、指導案づくりの段階から、学習の流れや板書計画等について相談し、助言を受けることができた。

○児童生徒の変容

・「ことばの時間」の新設によって、授業時間以外でも、言葉や漢字に興味・関心を持つ機会が増えた。

・ペア学習やグループ学習等を取り入れることで、児童が話し合う機会を確保できた。友達と意見を出し合って、考えをまとめたり、深めたりする活動に慣れてきた。

4. 2年次に向けての取組予定

・読解力向上に向け、「徳島版読解力」の観点から言葉に関わる活動に全校を挙げて取り組む。
・「わかる授業づくり」のために、校内研修やメンター研修を一層充実させるとともに、職員室での日々の情報交換の時間や協力校との交流を大切にし、互いに高め合う教職員集団をめざす。